アメリカと日本の学校の設備の違い

小川　莉々
愛

研究課題として選んだきっかけ

セキュリティ

高校の玄関に入るとすぐにセキュリティルームがあって、来訪者は名前を書いて入館するシステムがある。
日本のように、玄関に下駄箱はない。
（教室含め全館土足のため）
館内には多数の監視カメラがあり、安全面にとても気を使っていることがわかる。

体育館

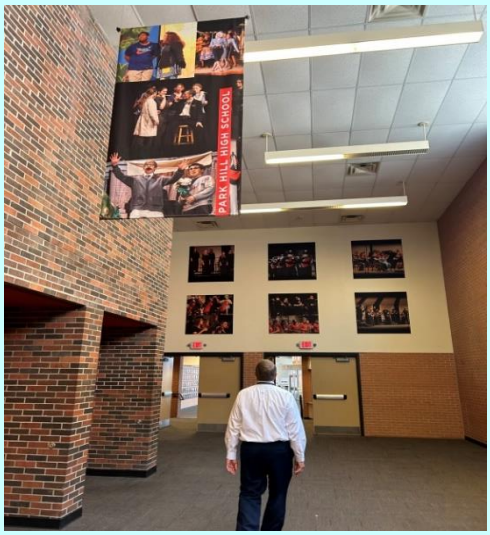
こちらの高校には大きな体育館が三つある
観覧席は収納されていて、使用する時に電動で
座席が下りてくる。
他にもレスリングルームやフットボール施設な

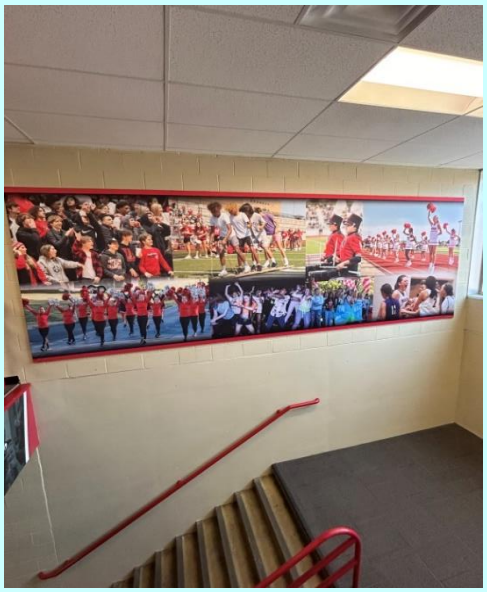
トイレ

アメリカのトイレは、個室のドアの上下が大きく開いている。
これは安全確保のためらしい。日本人にしてみたら、少し落ち着かない空間だった。

劇場

演劇をしたり研究発表をしたりするシアターがある。
日本の映画館より広く音響設備が整っている。





ポスター掲示

壁に限らず、天井からタペストリーが垂れるなど、
いたるところにポスターが貼られている。
卒業生で有名になった人は、顔写真とともにその業績が
称えられている。
課外活動やイベントの様子など、スクールライフの

最後に

アメリカの学校は日本の学校と比べて外観から異なっており、カラフルで活気があった。有名人の名言などが壁に書かれ、どこを見てもアメリカらしい自由さを感じることができた。アメリカ以外の学校も直接訪問し、日本との相違点を見つけ
多くの人に広めていきたい。